

個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	岡山西警察署		所在地	岡山市北区野殿東町2-10		
敷地面積	18,670.00 m ²		棟数	6 棟 (計画記載対象 2 棟)		
延床面積	7,257.52 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	岡山市北区(岡山中央警察署、岡山南警察署、岡山北警察署及び倉敷警察署の管轄区域に属する区域を除く。)を管轄区域とする警察署					
【想定される自然災害】						
予想震度		6弱	津波	—	浸水	1.0m以上2.0m未満
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率 60% 容積率 200%					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 ()		
	1,247,160 kWh	23 m ³	12,134 m ³	0		
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし					

1 施設内建物の概況

名称	本館棟	車庫・倉庫・霊安室棟	
築年(西暦)	1996年	1996年	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 1階	
建築面積	1,841.46 m ²	736.78 m ²	
延床面積	5,910.56 m ²	736.78 m ²	
主要な用途 (室名等)	執務室 9室 1,392m ² 会議室 4室 327m ² 道場 1室 272m ²	倉庫 175m ² 車庫	
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機 燃料地下タンク		
利用状況	高	高	
耐震性 ※1	有	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	—
	中性化 ※3	—	—
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物は、修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	設備等の定期更新を実施する。
車庫・倉庫・霊安室棟	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化の進んだ設備等について、順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の大規模改修			空調設備設計		空調設備 2					
	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)		空調設備 非常用電源設備		屋上防水 直流電源装置		自動火災報知設備				
車庫・倉庫・ 霊安室棟	予防保全		予防保全を図る。								

4. 概算費用

総額 3億円(設備等更新)